



# 西小だより

令和5年9月25日号 瑞穂市立西小学校

## 体験を通して考えました 5年生防災学習

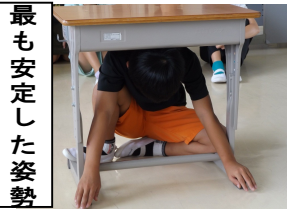
総合的な学習の時間で年間テーマとして5年生では毎年「防災」を取り上げて学習しています。今年度は9月20日(水)に、各務原市川島にある岐阜県広域防災センターに出かけて、大地震の体験や消火器の使い方を学んできました。そして、昨年に引き続き岐阜大学の村岡先生においでいただき、9月22日(金)に大地震発生による被害の大きさと身を守るために日頃から周囲の危険を予測する目をもつことの大切さを学びました。「防災とは危ないところをなくすこと」をテーマに、命を守るために日頃の生活や常識だと思っていたことを見直しました。教室と図書室をもとに、危険個所を見つけ対策を考えました。学んだことを全校やご家庭にも広げてくれることだと思います。



震度7を体験



消火器を使って



最も安定した姿勢



我が家の危険見つけ

10月には4年生が社会科の授業の発展として、瑞穂市の下水処理施設「アクアパークすなみ」とごみ処理施設「西濃環境保全センター」を見学に行きます。身近にある施設を実際に見学して、下水道課の職員やセンターの施設の方から取材する学習を予定しています。このほかにもこの秋には、3年生の稲刈り体験やバスを利用した学年ごとの社会見学が予定されています。教室を離れて、実際に見たり触ったりしてたくさん学びができることでしょう。とても楽しみです。

## 身を守る・命を守る訓練が生きています 命を守る訓練

9月5日(火)2時間目の授業終了間際に、ミサイル発射のJアラート想定をしたシェイクアウト訓練、7日(木)掃除の時間に地震から火災発生した想定で命を守る訓練を行いました。右の写真は、掃除中に地震が起きた放送が入ったときの廊下の様子です。教室ではない場所でどのように自分の身を守るのかをとっさに判断して行動する訓練でしたが、素早く行動できていました。「備えよ、常に」という言葉があるように、何が起こるのかわからない今日だからこそ、これからも自分の命を自分で守ることができるような西っ子を育てていきます。



## 学校を花で飾ろう 4年生花苗づくり

昨年に引き続き、9月6日(水)に岐阜県ハンギングバスケット協会の皆さんによるご指導の下、キンセンカとパンジーの種まきをしました。種まき用トレイに土を入れ、つまようじの先を使って一粒一粒根気よく種を植えました。植え替えのタイミングやその後の世話、水やりの注意点などを教えてもらい作業をしました。一人50株以上の種まきをして水のやり方などを決めました。20日(水)から、発芽したキンセンカの苗をポットに植え替えて大きく育てています。苗の数が多いので、今回はパンジーの苗を植え替えます。育てた花を使って、お家や校内を飾るフラワーアレンジメントも予定しています。育てることの苦労や喜びを、体験を通して学んでいます。そして、西小やご家庭を花と緑でいっぱいにして、子どもたちの人間性がより豊かになることを願っています。



用土をトレイに入れて、一粒ずつ種まき



芽が出た苗をカップへ



右は一クラス分の苗  
左はパンジーのトレイ